

東 沢

WALKING GUIDE MAP

山形市・山形市観光協会

東沢ウォーキングガイドマップ

伝 説

炭焼藤太伝説

上宝沢住吉神社にまつわる伝説によれば、平安時代の末期、出羽の国宝沢の里に藤太という炭焼が住んでおり、炭を焼いては遠く白岩や寒河江の里まで炭売りに行くのを仕事としていた。その頃、京の一条院の豊丸姫が日頃信仰する清水の観音さまから、夫となる人は宝沢の住人藤太であるとお告げがあり、京から宝沢まではるばる遠い旅路を辿ってきた。その後二人は夫婦になり、妻のおかげで裏山の金で大金持になった。また、藤太には吉次・吉内・吉六という三人の子もがいて、長男の吉次は京と奥州とを往復する金商人で、兄頼朝と不和になった義経を平泉の藤原秀衡のもとに案内したという。

あこや姫伝説

千歳山の萬松寺境内に、平安朝時代の宮廷に歌枕としてよまれた「阿古耶の松」がある。伝えるところによれば約1300年の昔、陸奥の郡司中納言藤原豊充の娘に、真珠のように綺麗で詩や琴にすぐれた阿古耶という姫がおった。ある時、青い衣を身につけ笛を持った名取太郎という若い男が尋ねてきて管絃の友となり、終に夫婦の契りを結ぶまでになった。ある夜、男は力なく愁然として現れ、姫が尋ねると「わたしは最上千歳山の精霊だが、流された名取川の橋材として明日伐られ命運が尽きた」のだと。しかし、伐られた千歳山の松は運ぼうとしてもびくとも動かない。阿古耶姫が手をかけるとすると動きだし、笹谷峠の頂上で最後の別れをささやき合ったという。それで「ささやきの峠」が笹谷峠に変化したのだと。その後、阿古耶姫は千歳山に庵を結びきられた跡に若松を植え、「千歳千歳祈ることなかれ伐ることなかれ、わが夫の宿樹なり」と唱えたことから千歳山と名づけ、松をあこやの松と称えることとなったのだと。

交通のご案内

山形駅から(路線バス・タクシーで)約20分

山形自動車道・山形蔵王I.C.から(自動車で)約5分

お問い合わせ

東沢観光協会 TEL 023-622-5480

山形市観光案内センター TEL 023-647-2266

東 沢

史跡名所めぐり

東沢は蔵王山の麓、山形市の東部に位置し、豊かな自然と風土に恵まれ、炭焼藤田の物語や蔵王信仰発祥の地で知られる歴史と伝説の里です。また、馬見ヶ崎川の水源として昔から受け継がれ、その澄んだ水と自然を活かした野趣ゆたかな恵みがあふれています。

1	不動滝(ふどうだき)	源義家と後の不動尊の伝説を持つ。高さ15mのこの滝は、周囲をブナの木が薫る緑豊かな山深くにあります。
2	鍋倉不動(なべくらふどう)	昔阿部不動ともいい、阿倍貞任が祀ったと伝えられ深山幽谷にある修行の地として知られる。奥の院不動滝は竜堂のすぐ近くの深い谷にあり、高さ約10mの奔流は、岸壁の横縦の割れ目によって美しい水流を見せる。
3	行き別れ地蔵	小白川の頭加智地蔵・蔵王お花畑の荒沢地蔵と共に蔵王登山宝沢口の三大地蔵。名前の由来は、現世と来世の境とも言われ信仰山蔵王ならではの地蔵です。
4	蔵王権現塔	蔵王山信仰盛んな時代に建てられた高さ2.7mの塔で、この碑と同じ塔が東沢地区に10基あります。昔の人々の蔵王山によせる信仰の深さが感じられます。
5	住吉神社(すみよしじんじや)	数多くの炭焼藤太にまつわる伝説の神社です。歴史に興味を持つ方には、伝説をひもとくのも楽しみかかも……。高い木々に囲まれ、いかにも歴史を感じさせる地です。
6	三名地蔵	昔、3体の地蔵の彫られた大石に、大病を患い苦しんでいる人の平癒を一心に祈ったところ、不思議や、3体のうち左の2体が忽然として消え、その後大病が全快したという。これが、三名地蔵の名の起こりという。
7	背中合わせ地蔵	1個の石(安山岩)に2体の仏像が背中合わせに彫られ、南と北に向いて立っている珍しい石仏。北面の仏像は宝珠を持つ僧形であるが、南面の仏像は宝冠を頂き蓮花を持つことから菩薩形の地蔵であろう。
8	養福寺(菩薩形の地蔵)	曹洞宗の寺院で風光清らかな高台に建つ。代々の住持は寺務の傍ら寺子屋を設け子弟の教育に携ったので、報恩碑や宝沢芝居の碑、六角の石地蔵の灯籠など石碑が数多く建立されている。本堂内陣の天井にえがかれた「龍の絵」などもとくひつされる。
9	念仏講中の供養造立の地蔵	宝沢地区には、供養造立の地蔵が点在している。蔵王登山宝沢口の行き別れ地蔵。上宝沢養福寺に、享保3年造立の供養地蔵菩薩。同寺金井地蔵堂前に、享保17年造立の寒念仏供養地蔵尊像。同地区大日前にある、供養寒念仏の石地蔵。下宝沢妙泉寺境内の夜念仏宝塔と刻した地蔵尊像。
10	妙泉寺(みょうせんじ)	曹洞宗の寺。義人、横山清左工門翁の碑がある。毎年「清左工門講」と称し翁の供養法要が行われている。
11	賀茂雷神社	京都上加茂明神を勧請したと伝えられる。樹齢500年位の山形市内でもっとも太い大樺は、一見の価値あり！
12	蔵王大権現	蔵王山開山の像、蔵王大権現がまつられている。その高さは3.64m、三眼青黒色の忿怒神で、岩中より躍り出た全身悪魔調伏(仏の姿で悪魔を降伏する)で屹立している。
13	宝蔵院	聖徳太子をまつたと伝えられている。
14	虚空蔵道の六地蔵幢	防原の虚空蔵山の参道を登って谷水が湧き出ているところにあり、石英粗面岩の柱状節理の六角柱そのままの六面に、六地蔵を刻んだもの。上部に六角形の笠をつけ、宝珠をのせてあるが、全体に素朴で重厚な感じがある。
15	法来寺(ほうらいじ)	三国伝来日本三釈迦如来の仏像がまつられている。また、羽州山形七福神の一つ布袋尊があり、太腹のおおらかな姿で迎えてくれます。
16	養千寺(ようせんじ)	萬松寺五世和尚様によって開かれた曹洞宗の寺。羽州山形七福神の毘沙門寺がまつられており、仏様の心に添うように人々に福德を授けてくれます。
17	六地蔵幢	六地蔵幢は8基あるが、最古のものは、妙見院参道入口の石鳥居側にあり、高さ160cmで現世後生の安楽を願った。千歳山萬松寺参道のものは寛文10年、上宝沢養福寺入口のものは寛文11年の造立で、妙見院のものと同一形式で、同一人の作と考えられる。小白川頭加智地蔵にあるものもだが、年号は不明である。養福寺には他にも11対あるが、宝暦14年造立で外に火袋があり燈籠を兼ねている。養千寺境内には、六地蔵浮き彫りの1体である。
18	はれもの地蔵	妙見寺部落の鈴木平八家にある石地蔵は、その昔子供がいなかった平八氏のために、世話になった夫婦が南部恐山から勧請し造立したもの。足を病んだ人が、この地蔵尊にお参りして「オミダラセン」をもらいそれをつけたところ、その腫れものが癒えた。
19	北辰妙見堂	衣川の戦いで討死した源九郎判官義経の家来亀井六郎重清の守り本尊を、遺児の鈴木源治重基が乳母と落ちのびこの地に祀ったものと伝えられています。
20	酒仙の墓	寛政4年(1792年)に、門弟たちが酒好きの恩師の霊を慰めるためにたてた墓。笠は盃、本体の塔身が徳利というお墓としては大変珍しいもの。
21	萬松寺(ばんしょうじ)	千歳山東麓に位置し山形で最も古い名刹。ロマンに満ちた阿古耶姫・中将姫のふたつの伝説や野口雨情の詩碑があり、仏殿は東北地方では唯一の土間式である。春の旬料理も有名。また、羽州山形七福神の福祿がまつられており、健康延寿・金運上昇などたくさんの功德があります。
22	うば石地蔵	千歳山麓に「うばいし」と呼ばれる大きな岩石があり、その上に小さな石地蔵が立っている。昔、街道脇で休んでいた旅の母子が、突然千歳山から転がり落ちてきた大岩石の下敷になって死んだ。この母子を供養して造立したもの。
23	頭加智地蔵	山形の市街から旧笹谷街道(国道286号線)を東へ歩くと、小白川三丁目に坐像の高さ300cm、馬見ヶ崎河河畔最大の石地蔵が鎮座している。頭の高さが100cm、頭があんまり大きいので俗に「アタマガイヅ地蔵」と呼ばれ、庶民に親しまれている。
24	唐松観音(からまつかんのん)	馬見ヶ崎川上流部右岸の国道286号線沿いに朱と白のお堂が目に見えやか。県内唯一の懸崖造りで、最上三十三観音霊場第五番札所に数えられ山形市街十景の一つにもなっています。
25	白鬚神社(しろひげじんじや)	昔馬見ヶ崎川が大洪水になったとき、白髪白鬚の老翁が荒れ狂う流れの白波に乗って忽然と現れ、郷民を洪水から救ったという。神殿には白鬚を生やした珍しい神像が祀られています。
26	禅昌寺(ぜんしょうじ)	滑川禅昌寺境内に130cmの最上流算学師会田算左衛門安明の石碑が立っている。安明は、当時隆盛をきわめた算学関流の封建性に飽きたらず、新たに独自の着想によって最上流という数学を考え出した人物。安明と家族の位牌が禅昌寺に保存されています。
27	愛宕地蔵(あたごじぞう)	滑川禅昌寺前のお寺坂地蔵堂には、12体の石地蔵があり、平ったい丸い石に穴のあいたドーナツ型の石が沢山供えられている。目の病の人や耳だれの人にも信仰されたものであろう。
28	菰張山(こもはりやま)	前九年の役で、源頼義と阿部貞任が戦った場所。その戦の後、八幡太郎矢衝きの清水、片目の魚、梅木山などの伝説が生まれました。
29	かなきよ地蔵	滑川の瀬戸ヶ沢川の大きな岩上に、高さ46cmの僧形の石地蔵がある。名まえの由来はわからないが、宝幅を両手で持ち左肩にかついで左背に下げている珍しい姿をしている。
30	朴地蔵(ほうのきじぞう)	安産の地蔵さんとして信仰されている。昔、側に大きな朴の木があり、早魃の時雨を降らせてくれた伝説があります。
31	有耶観音(うやかんのん)	出羽の有耶観音は、有耶無耶の関の西方にあって陸奥の無耶観音と共に、古来笹谷峠を往還する旅人を守護する靈験新たな観音なり。
32	延福寺(えんぶくじ)	延福寺には、薬師如来と裸地蔵がある。薬師如来は、薬壺を持っていて特に眼病には靈験新たな仏様として厚く崇敬されています。また、参道には全国でも珍しい衣を身につけていない裸地蔵が祀られています。
33	はだか地蔵	新山の延福寺参道左側の小堂に祀られている石地蔵は、裸体の坐像である。はだか地蔵は、全国にも稀に見る姿であり、本来自性清浄の徳を現わし無我無心の重身のお姿である。信者の方が、いろいろ装身具をお供えるならわしになっている。
34	目あき地蔵	関沢の部落東端にある、高さ85cmの小さな舟形光背浮き彫りの立像。昔は、いろいろの煙の為にほとんどの人が目を患った。そのため多くのお地蔵さまが、眼疾の人々によって信仰された。
35	ぼけなし観世音菩薩	笹谷峠の入り口に、諸人の願いを受けて慈しむというぼけなし観世音菩薩が安置されています。
36	笹谷峠の六地蔵	昔は、真冬でも笹谷峠を通る人が絶えなかった。ある冬、6人の人夫が峠を上りつめたところで猛吹雪にあい、荷物を背負ったまま降り積もった深雪の中で遭難した。その供養のために、立往生した位置に建てたのだという。
37	峠の生き地蔵	高さ120cmの立像で、20cmの蓮花座に、右手に錫杖、左手に宝珠を持って立っている。何時の頃か、この地蔵の前で旅人が追剥に殺害された。幾年が過ぎて、この地蔵の導きで同じ場所で旅人の息子が親の仇を討つことができたとのこと。
38	笹谷峠(ささやとうげ)	海拔906mにあり古くは生活物質の運送路として栄えたところ。「ささや」という語源は、笹の葉が生い茂っているところから出ている説と、千歳山の阿古耶姫と松の精が別れを惜しみ愛の言葉をささやきあったという説があります。また、5～6月のつじの群生は見事です。
39	笹谷峠の旧道	平坦な峠の旧道沿いには、遭遇した人夫達の供養のためという六地蔵が建てられており、敵討ちの物語を秘めた生き地蔵や、二百万遍供養碑、三界万霊塔等多くの石造物が建立されています。
40	有那無那の関	古代、陸奥の国と出羽の国とを結び旧道の笹谷峠に有耶無耶の関所があった。観音様が姿を変えた双鳥が、旅人を襲う山鬼がいるときは「有耶」、いないときは「無耶」と囁いて知らせたと言うことです。

INFORMATION

東沢のつり堀郷

山形市東部国道286号線沿い、新山から関沢にかけて清流と自然豊かな景観のなか、4ヶ所のつり堀が点在している。釣りあげた魚を塩焼きやフライなど料理してもらい、その場で食べられるので実にうれしい。

ホテル新山釣堀	TEL 023-629-2211
岩ノ沢釣り堀	TEL 023-629-2255
笹谷高原荘	TEL 023-629-2414
笹谷観光	TEL 023-629-2870



山形笹谷そば街道

馬見ヶ崎川の源の一つ笹谷街道。うまい水があるところにうまい蕎麦がある。もちろん、職人の光る技が打ち込まれて初めてうまい蕎麦が生まれる。伝説の里「東沢」に、山形笹谷そば街道あり。

あずまヤ(不定休)	TEL 023-62
蛸湯庵(火曜休)	TEL 023-62
ゆうすい庵(不定休)	TEL 023-62



山形いも煮まつり(9月～10月)

唐松観音堂復元を機に始められた秋の風物詩いも煮会。本場山形のいも煮が、河原でしかも手ぶらで参加できる。観音堂前の河原はいも煮を楽しむ人でシーズン中賑わいを見せています。

カワサキヤ TEL023-629-2032



蕎麦ひきどころ 石臼館

コンピュータ制御による石臼製粉工場や展示資料の見学のほか、手廻し式の石臼で粉ひきも体験できる。くつろげる雰囲気のあるりもあり、山形のそばの奥深さをゆっくりと手にとって見学できます。(入場無料)

(株)鈴木製粉所 TEL 023-62



ほたるの里

山形市の水源である清らかな馬見ヶ崎川。その上流に昔から生息するほたるを、地区民が守り続けています。夏の夜空に幻想的なほたる舞が見られます。



蔵王ダム

馬見ヶ崎川の上流標高590mにある山形市の水源地。昭和44年完成。堤高66m、長さ273.8m。まして昭和49年に堰堤の北端に蔵王権現像が開眼。



東 沢 ウォーキング ガイドマップ

東沢史跡名所

- 1 不動滝
- 2 鍋倉不動
- 3 行き別れ地藏
- 4 蔵王権現塔
- 5 住吉神社
- 6 三名地藏
- 7 背中合わせ地藏
- 8 養福寺(菩薩形の地藏)
- 9 念仏講中の供養造立の地藏
- 10 妙泉寺
- 11 賀茂雷神社
- 12 蔵王大権現
- 13 宝蔵院
- 14 虚空蔵道の六地藏幢
- 15 法来寺
- 16 養千寺
- 17 六地藏幢
- 18 はれもの地藏
- 19 北辰妙見堂
- 20 酒仙の墓
- 21 萬松寺
- 22 うば石地藏
- 23 頭加智地藏
- 24 唐松観音
- 25 白鬚神社
- 26 禅昌寺
- 27 愛宕地藏
- 28 菰張山
- 29 かなきよ地藏
- 30 朴地藏
- 31 有耶観音
- 32 延福寺
- 33 はだか地藏
- 34 目あき地藏
- 35 ぼけなし観世音菩薩
- 36 笹谷峠の六地藏
- 37 峠の生き地藏
- 38 笹谷峠
- 39 笹谷峠の旧道
- 40 有那無那の関



萬松寺



唐松観音



蔵王大権現



賀茂雷神社



鍋倉不動の滝



不動滝